

神奈川県立津久井支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を次のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 津久井支援学校 第2回 学校運営協議会
開催日時	令和7年10月14日(火)9時30分~11時30分
開催場所	神奈川県立津久井支援学校 1階 自立活動室
出席	学校運営協議会委員10名 事務局9名
会議資料	・令和7年度 学校評価(中間評価) ・つくるだより 6・7・9月号 ・重点的な取り組み(職員研修)まとめ
議事録	<p>1 開会 (1) 校長あいさつ (2) 会長あいさつ (3) 委員自己紹介(第1回欠席2名)</p> <p>2 学校目標に向けた取り組み状況について (1) 校内評価(中間)の報告 ①教育課程・学習指導 ②児童・生徒指導・支援 ③進路指導・支援 ④地域との協働 ⑤学校管理・運営 5つの視点について、具体的な取り組み状況を総括教諭から説明</p> <p>(2) 重点的な取り組みの報告 ・職員研修(津久井のこれからを考える) 教頭から説明</p> <p>(3) 質疑 ○意思決定支援における、ご家族の思いを組みつつも、本人の気持ちを大切にする取り組みについて ○卒業後の進路先について ○卒業後のアフターフォローについて</p> <p>3 各部会の取組の報告 ・切れ目ない支援部会 連携支援GL ・学校防災部会 安全管理GL</p> <p>4 教育活動の観察 小学部:カードを駅に届けに行こう(校外活動中継) 中学部:映像でつなごう(校内中継) 高等部:校内実習</p>

5 協議

【地域との連携・協働について】

- ・就労支援の拡大:地域企業・福祉事業所等との連携を強化し、就労先の拡大をめざす。
- ・地元産のお茶を活用した活動:ポスター制作やお茶会、調理実習、地域交流イベントの企画を進める。
- ・居住地交流・巡回相談:地域の小中学校との交流や巡回相談を継続して実施する。

【教材・作業学習の取り組み】

- ・教材準備:企業や福祉事業所等との連携により、教材を確保している。安全性や納期を考慮しながら調整している。
- ・福祉事業所では、受注作業として、紙袋の加工等内職仕事を確保している。内職作業は、仕事の有無や内容等時に応じて変化するため、レストラン・パン製造・農作業など、新たな作業を組み合わせて、利用者にサービスを提供している。
- ・課題:受注作業の不安定さ、継続的な仕事確保の難しさがある。

【働きやすい環境づくり】

- ・取組内容:空調管理、休憩室整備、定期的な面談、衛生委員会の活性化
- ・評価:ストレスチェックの結果は良好、職員の意見を反映する場面等が設定されており、安定した職場環境といえる。

【安全・防災対策】

- ・マニュアル整備:災害時の対応を統一することにより、職員の動きがスムーズになった。
- ・宿泊訓練:災害時の帰宅困難を想定し、宿泊訓練を実施している。
- ・地域との連携:地域住民との協力体制の構築が課題である。

【ICT機器の活用と情報モラル】

- ・端末活用:一人1台端末の活用が進み、操作スキルが向上している。
- ・情報モラル教育:使用ルールの徹底と、家庭との連携が必要である。
- ・授業参観の工夫:モニター越しの参観や、中継を活用している。

【人権・いじめ対応】

- ・学校生活アンケートの実施:生徒向け年2回、保護者向けも実施
- ・対応:いじめと判断される次案は現時点でなし。今後も継続的に意識向上を図る。

【学校情報の発信】

- ・課題:学校行事に係る更新が遅れている。イベント情報の早期発信が求められる。
- ・児童・生徒の学習の様子は、随時更新されている。

【部会の報告】

- ・切れ目ない支援部会:就学相談や情報共有のしくみの整備が課題となった。
- ・防災部会:災害時の対応や地域との連携強化がテーマとなった。

6 閉会

- (1) 校長あいさつ
- (2) 事務連絡

- ・ウエルカムウィーク:11月17日~21日 (20・21日は学習発表会)
- ・公開研究発表会:令和8年1月28日(水)
- ・次回の開催は、令和8年1月13日(火)

以上